

飯山市指定天然記念物現状変更等許可申請書

平成26年10月24日

飯山市教育委員会 殿

住所 飯山市大字飯山1110-1

氏名 飯山市教育長 長瀬 哲 ㊟

平成12年飯山市教育委員会告示第 号をもって指定された飯山市指定天然記念物について、下記のとおり現状を変更したいので許可してください。

記

1 文化財の名称及び員数

秋津小学校のイロハモミジ 1本

2 現状変更等の内容及び実施の方法

通用口の上に張り出した枝の伐採と支柱の再設置を行う。

3 現状変更等の着手及び終了の予定年月日

平成26年11月

4 その他参考となるべき事項

(添付書類)

- 1 現状変更等の設計仕様書、設計図、見取図及び現状変更等に係る部分のキャビネ型写真
- 2 現状変更等を必要とする理由を証明するに足る資料があるときはその資料
- 3 所有者又は占有者の承諾書
- 4 管理責任者がある場合は、管理責任者の意見書

飯山市指定天然記念物現状変更承諾書

平成 26 年 10 月 24 日

飯山市教育委員会 殿

住所 飯山市大字静間 2608

氏名 秋津小学校長 三ツ井 修 印

平成 12 年飯山市教育委員会告示 号をもって指定された飯山市指定天然記念物の現状変更について承諾します。

記

- 1 文化財の名所及び員数  
秋津小学校のイロハモミジ
- 2 現状変更等の内容及び実施の方法  
通用口の上に張り出した枝の伐採と支柱の再設置



# 樹 木 診 断 書

樹木名 秋津小学校のイロハモミジ

所在地 飯山市大字静間 2608

所有者 飯山市

平成26年9月27日

樹木医NO 397

有澤 二三明



# 樹木診断書

平成26年9月25日

|              |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |       |           |
|--------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------|-----------|
| 指 定 番 号      | 飯山市天然記念物                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              | 所 在 地 | 飯山市       |
| 指 定 年 月 日    | 平成12年3月27日                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            | 所 有 者 | 飯山市       |
| 樹 種          | イロハモミジ                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                | 連 絡 先 | 飯山市立秋津小学校 |
| 樹 木 の<br>概 況 | <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 本樹は、樹高12.5M 根元幹周415CM 目通り幹周377CMの巨木である。</li> <li>2) 主幹部位及び大枝も腐朽が進みウレタンで処置がされている。</li> <li>3) 劣化したウレタンを剥がすと不定根が多く発生している。</li> <li>4) 大枝には支柱が設置されている。</li> <li>5) 梢端部の枯れが見られ、大枝の枯れもある。</li> <li>6) 本樹の根元周辺は道路、学校進入路、排水溝などの舗装や構造物で覆われ土の部分がとても少ない。</li> <li>7) 本樹の樹冠下は児童の通学路にもなっている。又車の進入路でもある。</li> <li>8) 本樹は、校舎北側にあり南風の影響は少ないと思う。</li> </ol> |       |           |
| 診断結果のまとめ     | <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 腐朽部を処置したウレタンも劣化し割れや剥がれが見られる。除去し腐朽部の処置や不定根の利用が必要。</li> <li>2) 適正な位置への支柱の設置。</li> <li>3) 主幹の割れや裂けを防ぐための処置が必要。</li> <li>4) 枯れ枝や切断不適箇所の処置。</li> <li>5) 樹勢回復のため根系の生育範囲の拡大の必要。</li> <li>6) 根系保護の為に柵などの設置</li> </ol>                                                                                                                               |       |           |
| 処 方 箋        | <ol style="list-style-type: none"> <li>1) ウレタンの除去</li> <li>2) 不定根の生育誘導処置</li> <li>3) 主幹、大枝の腐朽箇所の防菌処置</li> <li>4) 枯れ枝及び切断不適箇所の切除及び防菌処置</li> <li>5) 主幹の割れ防止のためブレーシング設置</li> <li>6) 幹裂け防止のためワイヤまたはロープによる連結処置</li> <li>7) 大枝に支柱の設置</li> <li>8) アスファルトの剥離除去を可能な範囲で行い土壌改良処置。</li> <li>9) 根系保護の為にロープなどで囲いを設置する</li> </ol>                                                                    |       |           |

樹木診断カルテ（外観診断用）

調査日 26年9月6日

調査者 有澤二三明

| 指定番号                                                                                 | 飯山市指定天然記念物 |             |         | 樹 種         | イロハモミジ        |         |
|--------------------------------------------------------------------------------------|------------|-------------|---------|-------------|---------------|---------|
| 形 状<br>寸 法                                                                           | 樹 高        | 胸 高 周       | 根 元 周   | 枝 張 り(m)    |               |         |
|                                                                                      | 12.5(m)    | 377(cm)     | 415(cm) | 東7.0 西8.0   | 南6.0          | 北2.5    |
| 活力度                                                                                  | 樹 勢        | 1 2 (3) 4 5 |         | 樹 形         | 1 2 (3) 4     |         |
| 骨格となる<br>大 枝                                                                         | 欠 損        | (大) 小 なし    |         | キ ノ コ       | あり            | なし      |
|                                                                                      | 腐 朽        | (大) 小 なし    |         | 亀 裂         | (あり)          | なし      |
|                                                                                      | 空 洞        | (大) 小 なし    |         | 枯 枝         | (あり)          | なし      |
| 幹                                                                                    | 欠 損        | (大) 小 なし    |         | 不自然な樹幹      | 傾斜あり<br>東西南北へ | なし<br>度 |
|                                                                                      | 開 口 空 洞    | (大) 小 なし    |         | 根 元 ゆ ら ぎ   | あり            | (なし)    |
|                                                                                      | キ ノ コ      | あり( )       | なし      | 永 年 性 病 害   | 大 小           | なし      |
|                                                                                      | 木 槌 打 診    | 異常音(あり)     | なし      | 虫 孔 ・ 虫 フ ン | あり( )         | なし      |
| 根 元                                                                                  | 開 口 空 洞    | (あり)        | なし      | 鋼 棒 貫 入     | 異常(あり)        | なし      |
|                                                                                      | 材 の 腐 朽    | (あり)        | なし      | 虫 孔 ・ 虫 フ ン | あり( )         | なし      |
|                                                                                      | キ ノ コ      |             |         | そ の 他       |               |         |
|                                                                                      | ルートカラー     | (あり)        | なし      | 支柱の必要性      | (有り)          |         |
| 大枝剪定の<br>必 要 性                                                                       |            |             |         |             |               |         |
|  |            |             |         |             |               |         |

# 地上部の衰退度判定票

| 測定項目      | 評価基準                 |                     |                  |                    |                   |
|-----------|----------------------|---------------------|------------------|--------------------|-------------------|
|           | 0                    | 1                   | 2                | 3                  | 4                 |
| 樹勢        | 旺盛な発育状況を示し被害が全く見られない | 幾分影響を受けているがあまり目立たない | 異常が明らかに認められる     | 生育状況が劣悪で回復の見込みが少ない | ほとんど枯死            |
| 樹形        | 自然形を保っている            | 若干の乱れはあるが自然樹形に近い    | 自然樹形の崩壊がかなり進んでいる | 自然樹形がほぼ崩壊し奇形化している  | ほとんど完全に崩壊         |
| 枝の伸長量     | 正常                   | 幾分少ないが目立たない         | 枝は短くなり細い         | 枝葉極度に短小ショウガ状の節間がある | 下からの萌え枝のみわずかに成長   |
| 梢端の枯損等の被害 | なし                   | 少しはあるが目立たない         | かなり多い            | 著しく多い              | 梢端がない             |
| 枝端の枯損等の被害 | なし                   | 少しはあるが目立たない         | かなり多い切断が目立つ      | 著しく多い大きな切断がある      | ほとんど健全な枝端がない      |
| 枝葉の密度     | 枝と葉の密度のバランスが取れている    | 0に比べて劣る             | やや疎              | 枯枝が多く葉の発生が少なく著しく疎  | ほとんど枝葉がない         |
| 葉の大きさ     | 葉がすべて十分な大きさ          | ところどころ小さい葉がある       | 全体にやや小さい         | 全体に著しく小さい          | わずかな葉しかなくそれも小さい   |
| 剪定後のまきこみ  | カルス形成が旺盛で巻き込みが早い     | 普通                  | やや遅く古傷が残る        | 著しく不良で傷口が腐朽        | 全く巻き込みが見られず腐朽が著しい |
| 樹皮の状態     | 傷などはほとんどなし           | 穿孔、傷が少しあるが目立たない     | 樹皮に明らかに異常がある     | 大きな空洞、剥がれがある       | 樹皮の大部分が枯死         |
| 材質腐朽      | なし                   | 枝から腐朽少しあり           | 大枝・幹の腐朽あり        | 幹の腐朽かなり進む          | 幹の大部分が腐朽          |

衰退度＝各項目の評価値の合計÷10

| 衰退度 | 区分 |   |   |   |   | 1: 0~0.7   | 4: 2.4~3.1 |
|-----|----|---|---|---|---|------------|------------|
|     | 1  | 2 | 3 | 4 | 5 | 2: 0.8~1.5 | 5: 3.2~4.0 |
|     |    |   |   |   |   | 3: 1.6~2.3 |            |

代表写真



校舎側 北東側より 市道  
私有地入り口



南側より 市道



校舎側 東側より 市道



西側より 市道



市道東側より  
北側の枝は切断され片枝の樹形  
\* 本樹の周辺環境  
\* 今のロープの範囲ぐらゐまで土の  
状態になればいいと思う。



市道西側より  
\* 根元きわまで車道の舗装がされている。  
車の衝突や除雪などで傷つく危険性も在り  
車道を少し北側に振ることが出来れば良い。



\* 北側ウレタン処置部状態  
空洞部内に不定根が見える



\* 南側腐朽ウレタン処置部  
\* ウレタンの劣化状況



\* 南側ウレタン除去状況



\* 南側ウレタン除去後腐朽部深さ400



\* 南側ウレタン除去内部状態  
不定根状況



\* 南西大枝腐朽部位状態  
内部空洞化